

1. 福井県丹南地方拠点都市地域の整備の基本理念

本地域には、先進的な電気機械産業やデザイン重視の眼鏡産業、ファッション化の進む繊維・衣服産業などが立地している一方で、越前焼、越前和紙、越前漆器、越前打刃物といった4種の伝統的工芸品産業が立地し、歴史的、文化的な蓄積も多いことから、県の新長期構想において、県都の高次都市機能をもつ福井坂井地域と連携しながら県央の高度な産業都市圏として形成していくと位置付けられている。

そこでこのためには、社会基盤等をより一層充実するとともに、製造業を中心とした本地域の産業を支援する情報、デザインなどの部門の強化を図り、これらによる産業構造の高度化、魅力ある就業機会の増大等によって本地域の持つポテンシャルを最大限に引き出すことが重要である。

これによって、地域の産業の活性化を促進するとともに、本県全体の自立的成長を牽引していくことが期待されていることから、本地域整備の統一的なコンセプトとして、自然と文化と技術を活かした「“ハイテク・ルネッサンス”産業文化都市圏の創造」を掲げ、11市町村（2市7町2村）が一体となり、21世紀に向けて技術革新や高度情報化、高齢化、国際化、都市化といった大きな潮流に的確に対応し、適切な機能分担と相互連携のもと、福井県の均衡ある発展を促進するとともに、若者定住の本県における核となる地方拠点都市地域の形成を図る。

2. 地方拠点都市地域の概要

1) 地方拠点都市地域の名称

福井県丹南地方拠点都市地域

2) 中心都市名

武生市および鯖江市

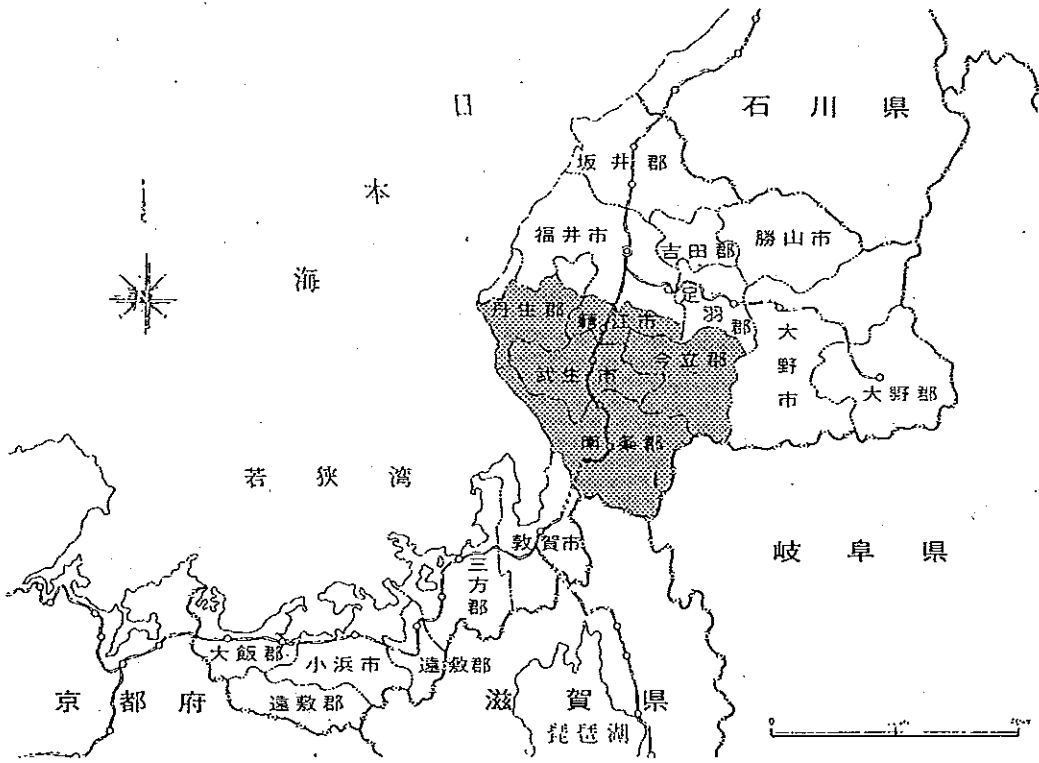
3) 地方拠点都市地域の構成

本地域は、中心都市である武生市および鯖江市、ならびに同じ福井県丹南広域組合に所属する今立町・池田町・南条町・今庄町・河野村・朝日町・宮崎村・越前町および織田町の2市7町2村から構成される。

市町村名	人口(人) (平成2年)	人口増減率(%) (昭和60年～平成2年)	面積(km ²)
武生市	70,187	1.5	185.32
鯖江市	62,283	1.4	84.75
今立町	14,710	△0.6	45.43
池田町	4,203	△2.7	194.72
南条町	5,667	1.3	53.06
今庄町	5,563	△2.6	241.30
河野村	2,574	△0.2	49.48
朝日町	8,792	△0.3	45.58
宮崎村	4,017	△0.3	33.06
越前町	7,260	△9.8	35.04
織田町	5,379	2.8	39.22
11市町村 (2市7町2村)	190,635	0.5	1,006.96

(人口：国勢調査、面積：平成2年度国土地理院資料による)

4) 位置図



5) 圏域図

